

CASBEE-新築(簡易版)2010年版
市立舞鶴市民病院

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル CASBEE-新築(簡易版)2010
■評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.6)

スコアシート 実施設計段階

配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q1 建築物の環境品質						3.1
Q1 室内環境			0.40			3.0
1 音環境		3.4	0.15	2.6	1.00	3.3
1.1 騒音		3.0	0.40	3.0	0.40	
1 室内騒音レベル		3.0	1.00	3.0	1.00	
1.2 遮音		4.2	0.40	2.2	0.40	
1 開口部遮音性能	遮音壁設置	3.0	0.40	3.0	0.30	
2 界壁遮音性能		5.0	0.60	3.0	0.30	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)			-	1.0	0.20	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)			-	1.0	0.20	
1.3 吸音		3.0	0.20	3.0	0.20	
2 温熱環境		2.6	0.35	2.6	1.00	2.6
2.1 室温制御		3.0	0.50	3.0	0.50	
1 室温		3.0	0.38	3.0	0.57	
3 外皮性能		3.0	0.25	3.0	0.43	
4 ゾーン別制御性	用途エリアの空調系統分けを実施	3.0	0.38		-	
2.2 湿度制御		1.0	0.20	1.0	0.20	
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	0.30	
3 光・視環境		2.6	0.25	3.8	1.00	2.9
3.1 昼光利用		1.8	0.30	4.2	0.30	
1 昼光率		1.0	0.60	5.0	0.60	
2 方位別開口			-		-	
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 グレア対策		3.0	0.30	3.0	0.30	
2 昼光制御		3.0	1.00	3.0	1.00	
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	0.15	
3.4 照明制御		3.0	0.25	5.0	0.25	
4 空気質環境		3.9	0.25	3.6	1.00	3.8
4.1 発生源対策		4.0	0.50	4.0	0.63	
1 化学汚染物質	全てF☆☆☆☆使用	4.0	1.00	4.0	1.00	
4.2 換気		3.0	0.30	3.0	0.38	
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33	
2 自然換気性能			-	3.0	0.33	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33	
4.3 運用管理		5.0	0.20		-	
1 CO ₂ の監視			-		-	
2 喫煙の制御	施設内禁煙	5.0	1.00		-	
Q2 サービス性能			0.30			3.3
1 機能性		3.3	0.40	3.2	1.00	3.2
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	3.0	0.60	
1 広さ・収納性			-	3.0	1.00	
2 高度情報通信設備対応		3.0	1.00		-	
3 バリアフリー計画			-		-	
1.2 心理性・快適性		3.0	0.30	3.5	0.40	
1 広さ感・景観			-	4.0	0.50	
2 リフレッシュスペース		3.0	1.00	3.0	0.50	
3 内装計画		4.0	0.30		-	
1 維持管理に配慮した設計	メンテナンスをしやすいよう設計	4.0	0.50		-	
2 維持管理用機能の確保	メンテナンスをしやすいよう設計	4.0	0.50		-	
1.3 維持管理			-		-	
2 耐用性・信頼性		3.6	0.31			3.6
2.1 耐震・免震		3.8	0.48			
1 耐震性	1.25倍	4.0	0.80			
2 免震・制振性能		3.0	0.20			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.3	0.33			
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.23			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔	21年~30年	4.0	0.23			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	11年~20年	4.0	0.09			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.08			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.15			
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.23			

2.4 信頼性			3.8	0.19		-	
1	空調・換気設備		3.0	0.20		-	
2	給排水・衛生設備		3.0	0.20		-	
3	電気設備	発電機の設置、浸水の影響の無い機器設置	4.0	0.20		-	
4	機械・配管支持方法	耐震クラス=S	5.0	0.20		-	
5	通信・情報設備	回線の多様化に対応、浸水の影響の無い機器設置	4.0	0.20		-	
3 対応性・更新性			3.1	0.29	3.3	1.00	3.2
3.1 空間のゆとり			3.6	0.31	3.6	0.50	
1	階高のゆとり	3.85m	4.0	0.60	4.0	0.60	
2	空間の形状・自由さ		3.0	0.40	3.0	0.40	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.31	3.0	0.50	
3.3 設備の更新性			3.0	0.38		-	
1	空調配管の更新性		3.0	0.17		-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.17		-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.11		-	
4	通信配線の更新性		3.0	0.11		-	
5	設備機器の更新性		3.0	0.22		-	
6	バックアップスペース		3.0	0.22		-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.30		-	3.1
1 生物環境の保全と創出			2.0	0.30		-	2.0
2 まちなみ・景観への配慮		近接建物との調和	4.0	0.40		-	4.0
3 地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30		-	3.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上			3.0	0.50		-	
3.2 敷地内温熱環境の向上			3.0	0.50		-	
LR 建築物の環境負荷低減性							3.1
LR1 エネルギー			-	0.40		-	2.9
1 建物の熱負荷抑制			2.0	0.30		-	2.0
2 自然エネルギー利用			3.5	0.20		-	3.5
2.1 自然エネルギーの直接利用			3.0	0.50		-	
2.2 自然エネルギーの変換利用		太陽光発電の設置	4.0	0.50		-	
3 設備システムの高効率化		高効率エアコンを採用	3.4	0.30		-	3.4
集合住宅以外の評価(ERRによる評価)		ERR=9.9%	3.0				
集合住宅の評価							
4 効率的運用			3.0	0.20		-	3.0
4.1 モニタリング			3.0	0.50		-	
4.2 運用管理体制			3.0	0.50		-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30		-	3.3
1 水資源保護			3.0	0.15		-	3.0
1.1 節水		省水型の器具を採用	3.0	0.40		-	
1.2 雨水利用・雑排水等の利用			3.0	0.60		-	
1 雨水利用システム導入の有無			3.0	0.67		-	
2 雑排水等利用システム導入の有無			3.0	0.33		-	
2 非再生性資源の使用量削減			3.5	0.63		-	3.5
2.1 材料使用量の削減			2.0	0.07		-	
2.2 既存建築躯体等の継続使用			3.0	0.24		-	
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用			3.0	0.20		-	
2.4 非構造材料におけるリサイクル材の使用		壁紙、タイル	4.0	0.20		-	
2.5 持続可能な森林から産出された木材			2.0	0.05		-	
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		躯体と仕上材が容易に分別可能	5.0	0.24		-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			2.9	0.22		-	2.9
3.1 有害物質を含まない材料の使用		2種類以上使用	4.0	0.32		-	
3.2 フロン・ハロンの回避			2.5	0.68		-	
1 消火剤			-	-		-	
2 発泡剤(断熱材等)			3.0	0.50		-	
3 冷媒			2.0	0.50		-	
LR3 敷地外環境			-	0.30		-	3.0
1 地球温暖化への配慮			3.3	0.33		-	3.3
2 地域環境への配慮			3.1	0.33		-	3.1
2.1 大気汚染防止			3.0	0.25		-	
2.2 温熱環境悪化の改善			3.0	0.50		-	
2.3 地域インフラへの負荷抑制			3.5	0.25		-	
1 雨水排水負荷低減			3.0	0.25		-	
2 汚水処理負荷抑制			3.0	0.25		-	
3 交通負荷抑制		適切な数の駐輪場・駐車台数の確保	5.0	0.25		-	
4 廃棄物処理負荷抑制			3.0	0.25		-	
3 周辺環境への配慮			2.8	0.33		-	2.8
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40		-	
1 騒音			3.0	0.33		-	
2 振動			3.0	0.33		-	
3 悪臭			3.0	0.33		-	
3.2 風害・砂塵・日照障害の抑制			2.3	0.40		-	
1 風害の抑制			2.0	0.70		-	
2 砂塵の抑制			3.0	-		-	
3 日照障害の抑制			3.0	0.30		-	
3.3 光害の抑制			3.7	0.20		-	
1 屋外照明及び屋内照明のうちがに漏れる光への対策		広告物照明なし	4.0	0.70		-	
2 星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策			3.0	0.30		-	